

プログラム名	<b>言語聴覚士の仕事紹介</b>			
団体名	一般社団法人 東京都言語聴覚士会			区分 講 リ
対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 小学 <input type="checkbox"/> 中学 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> その他	教員の方向けのプログラムもご相談ください。	<b>対象分野</b> <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 学外 <input type="checkbox"/> 研修	

## プログラムのねらい

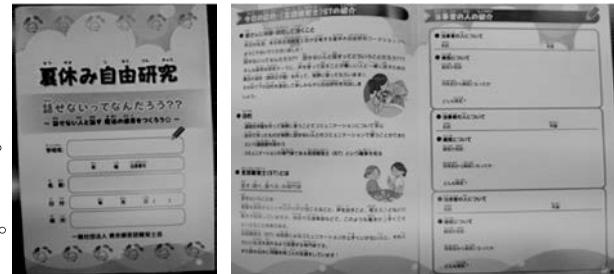
言語聴覚障害領域を専門とする言語聴覚士や障がいのある方の話を聞き、また関連する体験することで、立場の違う個性を認め合い理解し合う大切さを学ぶ。また様々なコミュニケーション方法等について学ぶ。

## プログラムの内容

必要コマ数 1～2コマ

- ・言語聴覚士の仕事紹介
- ・言語聴覚士の実際の関わりの紹介または当事者の体験談
- ・当事者の話を受けてのグループワークまたは体験型のワーク
- ・2019年夏休みの自由研究ワークショップでは、筋萎縮性側索硬化症(ALS)の当事者の方とコミュニケーションをとるための透明文字盤の作成・実際に使用してのコミュニケーション、ハイテクエイドの体験などを行いました。
- ・2022年7月24日に吃音に関するオンラインイベントも行いました。教員の方向けの症状・配慮についてなどの講義も可能です。

上記以外にも、言語聴覚士の関わる領域（コミュニケーション、摂食・嚥下、聴覚、発達領域など）でのご要望があればご相談ください。  
※中高生向けにキャリア教育の一貫として、国家資格である言語聴覚士の職業紹介も行えます。



令和 2・3年度 実績	<input type="checkbox"/> 小学校	<input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> 高校	<input type="checkbox"/> 特別支援学校
	<input type="checkbox"/> その他 ( )			
	令和2年度実績 (都内)	0校 (回)		令和3年度実績 (都内) 都立高校 2校 (回)
	<input type="checkbox"/> 教科 ( )	<input type="checkbox"/> 道徳	<input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間	<input type="checkbox"/> 特別活動 (クラブ活動、生徒会活動等)
	<input type="checkbox"/> 教育課程外 (放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等)		<input type="checkbox"/> 教員対象研修	<input type="checkbox"/> PTA等保護者対象研修
	<input type="checkbox"/> 学童クラブ・児童館等のイベント		<input type="checkbox"/> その他 ( )	

## 支援活動の概要紹介

言語聴覚士は、言語聴覚障害や摂食嚥下障害のある人や家族を中心としたその周囲の人たちに、評価・指導・訓練などの専門的なサービスを提供し、障害の軽減をはかるとともに、その人にふさわしい生活の実現を支援する職種です。我々の提供するプログラムを通して子供たちが、当事者の方やご家族、言語聴覚士から直接話を聞き、またグループワークを通じ様々な立場に立って考えることで、思いやること、他者を受け入れること、相互理解のために工夫することを目的としています。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能		必要経費	無料
その他 会場・定員・必要備品 などについて	プロジェクター、スクリーンなど			
連絡先	部署名・担当者	言語聴覚の日委員会・小林 祐貴 / 近藤 晴彦		
	プログラム紹介 WEB	<a href="http://st-toshikai.org/">http://st-toshikai.org/</a>		
	電話			
	e-mail	yuuki.kobayashi@st-toshikai.org		